

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月25日			
平成15年度	事業コード	14123	電話	042-769-8284
担当部課名	学校教育部	指導	課	企画研修 班
事務事業名	部活動技術指導者派遣事業			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第4章	人間性豊かな子どもを育成します	事業開始年度
基本施策名	第1節	ゆとりある学校教育の創造	9年度
施策名	第2施策	小・中学校教育の充実	

2 実施根拠及び関連法令等

中学校部活動技術指導者派遣事業実施要綱

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

その他の経費

5 事務事業の分類

県費補助事業

6 受益者負担

なし

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
指導者不足に起因する部活動の沈滞化を防ぐため、地域の人材等による技術指導者を派遣し、部活動の一層の活性化を目指す。	相模原市立中学校 対象数 27校
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
1 中学校あたり8部活動まで、1部活動50回を限度として計180回の部活動技術指導者を派遣する。 ・技術指導者への謝礼 @3,500×4,432回 = 15,512,000 ・損害保険料 7,000	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～年度

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
活動指標	技術指導者派遣実施率	技術指導者派遣回数÷技術指導者派遣予定回数×100	技術指導者派遣実施率から、学校での活用状況及びニーズをみる。	89	94	92	100	100

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

事業費	決算(予算)額	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
		12,674	13,385	15,519	17,106	17,106
	人員・時間数	1人・108H	1人・108H	1人・108H	1人・108H	1人・108H
	人件費	450	450	450	450	450
	その他経費					
	合計	13,124	13,835	15,969	17,556	17,556
	特定財源	0	0	4,310	4,609	4,609
	対象数	27	27	27	27	27
	対象の単位あたり経費	486.1	512.4	591.4	650.2	650.2

10 個別評価

(1)達成度 評価 B ▼	A：達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B：一部達成していない		・活動指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C：達成していない		・事業目標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	100%活用している学校が多いが、一部、活用率の低い学校がみられ、全体の活用率を下げている。
(2)必要性 評価 A ▼	A：適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B：一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C：適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 部活動は「生きる力」を育む教育活動の重要な要素であり、指導者不足による沈滞化を防ぐためには、本事業は必要である。
(3)有効性 評価 A ▼	A：有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B：一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C：有効ではない		
		説明	外部指導者を派遣することにより、指導者不足の部活動の充実と推進が図られている。
(4)効率性 評価 A ▼	A：優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B：一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C：改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている <input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない
		説明	地域の人材等を指導協力者という形で委嘱しており、妥当である。
(5)公平性 評価 B ▼	A：公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B：一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C：公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	全校に均等に割り当てた中で、各学校で必要な部活動に活用しているが、学校や各部活動によるニーズの違いや、人材確保の面等で若干の不公平は生じることはある。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ない	説明： 人材確保の方策や、外部指導者への研修実施等、更なる成果向上のため検討する必要がある。	手段	
		削減額	千円

11 総合評価

評価	A ▼	他自治体の類似事業との比較 県内では、14年度、15市町が同様の事業を実施しており、15年度は、18市町が実施する予定である。
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明
<input type="checkbox"/>	見直し	「生きる力」を育む教育活動の重要な要素である部活動は、全国的に指導者不足や生徒数の減少等により沈滞化傾向にある。本市でも指導者不足に起因する部活動の沈滞化に歯止めをかけるため本事業を実施してきたが、今後も事業継続して部活動の活性化を図るとともに、将来的には、複数校での合同部活動や、地域スポーツクラブ型への移行等も視野に入れて検討していく必要がある。
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--